

コース名		科目名			対象学年		
個体の反応 病因と病態		基礎医学による病態理解			2		
開講学期		科目責任者		副責任者			
1 学期		栗林 太					
目的							
基礎医学と臨床医学をつなぐために、これまでの知識をまず統合理解することが目的です。その網目状に統合した正常の見解と関連付けて異常を結びつけること、換言すれば、正常の構造や機能の破綻の結果、異常＝病気が存在することを理解し想像できることが目的です。							
授業到達目標							
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 細胞単独の機能や様々な細胞により構成される組織から個体における機能と構造の正常と異常を説明できる。</li> <li>2. 人体各器官の正常な構造と機能を説明することができる。</li> <li>3. 全身におよぶ生理的変化や構造の異常を病因や病態と合わせて説明することができる。</li> <li>4. 臓器間の関連を説明できる。</li> </ol>							
授業計画							
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容
1	4/ 2	火	3	講義	栗林	生化	科目プレテスト、ガイダンス、評価方針「ブループリント 2024 (理解達成のための細目表)」の科目前提示 基礎科学
2	4/ 2	火	4	講義	栗林	生化	分子構造 (特にタンパク質と低分子)
3	4/ 4	木	1	講義	栗林	生化	血液 (凝固系) の基本
4	4/ 4	木	2	講義	栗林	生化	血液 (血球系) の基本
5	4/ 5	金	4	講義	栗林	生化	血液 (病態理解)
6	4/ 5	金	5	講義	栗林	生化	血液系の臨床応用
7	4/ 9	火	1	講義	栗林	生化	内分泌 (全体の解剖・機能と視床下部-下垂体)
8	4/ 9	火	2	講義	栗林	生化	内分泌 (甲状腺、副腎)
9	4/10	水	3	講義	栗林	生化	内分泌病態理解 (臓器間統合)
10	4/10	水	4	講義	栗林	生化	循環器 (血管も含めて、構造と機能)
11	4/11	木	5	講義	栗林	生化	循環器 (病態理解)
12	4/11	木	6	講義	栗林	生化	循環器系臨床応用
13	4/12	金	3	講義	栗林	生化	腎臓 (組織構造と機能)
14	4/12	金	4	講義	栗林	生化	腎臓 (病態理解)
15	4/16	火	2	講義	栗林	生化	腎臓系、循環応用
16	4/17	水	5	講義	栗林	生化	呼吸器 (解剖と機能)
17	4/17	水	6	講義	栗林	生化	呼吸器 (病態理解)
18	4/19	金	5	講義	栗林	生化	呼吸器系臨床応用
19	4/19	金	6	講義	栗林	生化	消化器系の形態
20	4/22	月	3	講義	栗林	生化	消化器系の機能
21	4/22	月	4	講義	栗林	生化	消化器管の病態
22	4/23	火	1	講義	栗林	生化	肝臓の病態

23	4/23	火	2	講義	栗林	生化	消化器系臨床応用
24	4/24	水	3	講義	栗林	生化	神経/筋/骨格系の機能と形態
25	4/24	水	4	講義	栗林	生化	神経/筋/骨格系系の病態
26	4/26	金	5	講義	栗林	生化	本科目の振り返りと今後の学修継続
評価方法							
[期末試験]100%							
[評価方法]多肢選択試験							
[備考]評価方針「ブループリント 2024（理解達成のための細目表）」の授業前提示による学修の促進を狙います。							
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて							
試験問題と正解を公開いたします。成績の悪い学生には補講を実施予定です。							
教科書							
特になし							
参考書							
ISBN-9780815344544, Essential cell biology, [Bruce] Alberts ... [et al.], Garland Science, 2013							
準備学習（予習・復習等）							
予習=1年次の復習を意味します。講義終了後には講義内容の復習を行ってください。特に配布資料（シンドバッド）をもとにした各自の講義ノートを作成することを強くお勧めいたします。予習・復習ともに1時間程度の学修が必要です。							
講義についての注意事項							
学内全教員の自由参観を受けております。							
昨年度からの変更点・改善項目							
大きな相違はありません。一部授業内容を入換えました。							
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について							
本学の卒業時コンピテンスのうち、特に3「医学と関連領域の知識」と6「研究マインドの育成」に関連しています。							
ナンバリング							
BLUP212							